



# たてべだより

編集：発行：建部地区まちづくり協議会・建部コミュニティセンター

Tel・FAX：22-0303 IP：5801-0303

Mail：tatebe-machikyo@e-omi.ne.jp

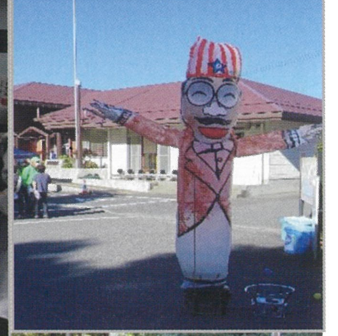
第8号

令和4年11月号



11月6日（日）は、住民の皆様のご理解のもと、3年ぶりの建部地区の町民祭を開催する事が出来ました。

当日は300人近い来場者の方で賑わい、久しぶりのお祭りに住民の方々にはバザーやステージ、ミニゲーム、クラフト体験など、思い思いの場所で楽しんでおられました。

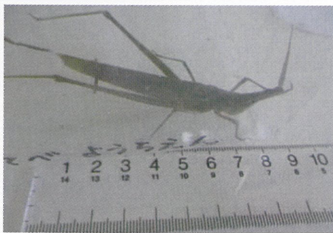




### なし狩りに行きました。

9月2日、4・5歳児が建部堺町の込山孫次郎さんのなし園になし狩りに行きました。なしを両手で上に持ち上げると簡単にとれました。とれたてのなしを食べると、それは、それは、甘くて、美味しくて・・・近くにこんなステキななし園があるなんて子ども達は初めて知りました。暑い日も寒い日も一年間がんばって世話をするから、美味しいなしができるという話も聞きました。建部地区には、すてきな所がいっぱいあります。貴重な経験をありがとうございました。

### 園庭にはたくさんの虫がいます。



### 「7cmのトノサマバッタ」

見学や、ちょっと園で遊んでみようと思われたら、園にお問い合わせください。



問い合わせ  
建部幼稚園

0748-22-0944

050-5801-0944

### 社協だより

建部の地域づくりを考える会では、助け合いの仕組みづくりを検討しています。



### 民児協だより



コロナ禍で活動にも制限があり、思うように活動出来ませんでしたが、多くの方と関わる事ができ、やりがいを感じる事ができました。

民生委員児童委員も改選の時期となりますが、3年間ありがとうございました。

## 園児にサツマイモをプレゼント

今年度、まちづくり協議会環境美化部会では、北町の畑を借用し、サツマイモを栽培しました。



たくさん収穫できましたので 10月24日には建部幼稚園を訪問し、園児にプレゼントしました。

今井園長から、「たくさんいただきありがとうございました。早速焼きいもを作って、みんなでおいしくいただきました。園児も甘くてホクホクした焼きいもに大喜びでした。また、1個ずつおみやげに持ち帰りました」とお礼の言葉をいただきました。

## 地域担当職員を紹介します

地域と行政の橋渡し役になって、地域住民と一緒にまちづくりを進める「地域担当職員」制度が6年前に発足しました。今年7月より4期目がスタートし、建部地区には5人の市職員さんが就任されました。本来の業務を持ちながら、まちづくり協議会に参画し、まちづくりの支援、地区が必要とする行政情報の提供、地区活動に関する庁内関係部署との連絡調整などを行います。建部の皆様、よろしくお願いします。

(写真下段左より)

- ・伴剛夫さん
- ・大谷真也さん
- ・溝江拓斗さん

(写真上段左より)

- ・西浦正朝さん
- ・野神洋平さん



## 令和4年度「まちづくり懇談会」が開催される

地域の課題解決について意見交換を行うことにより、市民と行政との協働による住みよいまちづくりを推進するためのまちづくり懇談会が11月7日に建部コミュニティセンターで開催されました。

建部地区からは自治会連合会およびまちづくり協議会の役員が出席し、小椋市長、南川副市長をはじめ市幹部と意見交換を行いました。

最初に南川まちづくり協議会副会長より、現在取組中の「瓦屋寺プロジェクト」が紹介され、瓦屋禅寺参道の整備状況が説明されました。

次に田中自治会連合会長が開会の挨拶に立ち、その後渡辺まちづくり協議会長が建部地区の課題・提案を説明し、それに対して市側から回答がありました。

意見交換後には市長から「今日話し合った内容は、市としても重要な問題であると認識しており、地区住民と行政が共に協力して解決すべき問題と捉えています」と市の課題にも触れながら挨拶されました。

提案1：建部地区の人口は10年後には、現在より15%減少する予測

があります。内環状線と外環状線間の農地を市街化区域に変更し、若者が望む住宅地を造成し、人口増につなげられないか？

回答1：市も提案された農地を宅地にしたいと考えているが、農地の転用には規制や難しい問題がある。早く転用できるよう対応していきたい。

提案2：建部幼稚園の園児数は現在28人ですが、存続に関する考え方を教えてほしい。

回答2：何人になったら廃園にするような基準はない。あまり少なくなれば合同保育になる。今後の状況を見ながら保護者や地域とも相談しながら対応していきたい。

提案3：旧八日市の地区コミュニティセンターの在り方について、全市で考えていく必要があるのでは？

回答3：地区毎にまちづくり協議会があり、地域の拠点になっている。課題は共有していきたい。

